

令和3年度シラバス (教科・科目: 家庭: ファッション造形基礎)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択	学年
午前	2	選択	3, 4年次

教科書	学習書・他教材
『ファッション造形基礎 (実教出版)』	

学習目標
被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てる。

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲 (学習期間)
衣服の構成	被服構成の基礎、被服構成の基礎としての人体構造や、寸法や形態などと被服との関わりについて理解させるとともに、製作をとおして技術を習得させる。	
衣服の素材	被服の材料としても用いられる主な繊維の性質とようについて理解させ、保健衛生的性能、外観、形態安定性能、耐久性、風合い等の特性を理解させるとともに、デザインや着用目的にあった材質、色、柄など考慮した被服材料を選定し、適当な取り扱いができるようにする。	
洋服の製作	被服の構成技法実習を中心として行い、製作を通して技術を習得させる。	

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
意欲的に被服を創造的に制作することができる。	被服構成の基礎、構成技法、被服材料の特徴などについて考え、被服製作に活かすことができる。	被服構成を把握した上で、被服材料の特徴など、被服を創造的に製作することができる。	被服構成の基礎、構成技法、被服材料の特徴などに関して理解することができる。
成績は、実習を伴う科目なので実習での実習態度・提出物の状況・授業態度などを総合的に判断して評価する。			

授業の進め方、課題・提出物など
製作した作品をもとに授業の取り組み方等を総合的に判断して評価するので授業に出席し、期限までに作品を提出すること。

担当者からのメッセージ
家庭基礎を履修した後に履修をすることができます。授業に出席し、作品を完成させてください。実習費が2,500円程度かかります。継続性のある授業ですので、通年で履修するようにしてください。